

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【植竹中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)資料や機器を用いて、自分の考えを伝える、根拠を明確にして書くことができる資質・能力 (2)個々にあった学習方法や習得した「知識・技能」を活用できる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)生徒の探究的な活動の中で根拠を明確にして考えることや「Google Classroom」や「ミライシード」などを活用して思考から表現までの過程を可視化し意見の共有や協働作業を行う授業の実施。【各単元の中で1回以上】 (2)「スタディサプリ」などの基本的な事項を繰り返し学習する機会を設定し予習と復習の習慣化を定着させる。また、自分の学びについて振り返る時間を設定する。【各単元ごとに1回以上】

⑤	年度末評価
学力向上策の 実施状況	評価(※) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
↓	
今年度の成果と 次年度の課題	

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③調査問題を活用した授業
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	評価(※) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	

③	中間評価
学力向上策の 実施状況	評価(※) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
↓	
学力向上策の 見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)